

記入例3. 夫か妻のどちらかが外国人で既にアメリカの方式で婚姻が成立している場合

婚姻届

平成 年 月 日届出

大使 総領事 殿

受理 平成 年 月 日
第 号
送付 平成 年 月 日
第 号
書類調査 戸籍記載 記載

公館印

修正液などは使えません。書き間違えた場合は二重線を引いて二重線にかかるように印鑑又は右手の親指の拇印を押して下さい。

外国人の氏名はカタカナで、氏欄にラスト、名欄にファーストミドルの順で。ジュニア等は名欄の一番最後に記載。

日本人は元号で、外国人は西暦で

外国人の場合は国籍

外国人の氏名はカタカナでラスト、ファーストミドルの順で。

✓はしない

離別死別した場合、外国人は西暦で。日本人は元号で記載

国籍を証明する公文書や婚姻証明書等に記載されている名前がイニシャル等に省略されている場合、その旨を記載する。

外国人の署名は不要

印鑑又は右手の親指の拇印

欄外に住所と電話番号を英語で

夫 になる人		妻 になる人	
氏名	エリオット トーマス ジョン	氏名	やまだ ようこ
生年月日	19XX 年 6 月 23 日	生年月日	昭和XX 年 9 月 5 日
住所	アメリカ合衆国 ニューヨーク州 ニューヨーク市 西72丁目1番地	住所	左に同じ
世帯主の氏名	エリオット, トーマス ジョン	世帯主の氏名	左に同じ
本籍	アメリカ合衆国 番地 番	本籍	東京都千代田区霞が関 十二丁目2番地
筆頭者の氏名	父 エリオット, アンドリュー ジョン	筆頭者の氏名	父 山田 一郎
続き柄	長 男	続き柄	三 女
婚姻後の夫婦の氏名	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 東京都千代田区霞が関十二丁目2番地		
初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)		
同居を始める前の夫婦の世帯	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻		
職業	夫の職業	妻の職業	
婚姻成立の日	平成 XX 年 1 月 31 日	婚姻成立の方式	アメリカ合衆国 ニューヨーク州 の方式により婚姻成立、 ニューヨーク州 ニューヨーク市 書記官 作成
夫の署名	エリオット, トーマス ジョン	妻の印鑑	山田 洋子

1 West 72 St. #2H
New York, NY 10023
Tel:212-371-8222

「J」は「John」(ジョン)の頭文字である。

本籍地はダッシュ(ー)などを使わず戸籍のとおりに記載。新本籍地を従前の本籍地と別の住所にする場合は、事前に市町村役場に地番の確認が必要。